

神奈川県およびその周辺地域の地震活動 (2013 年 10 月)

神奈川県温泉地学研究所

1. 神奈川県およびその周辺地域における 2013 年 10 月の地震活動概況

- 当所の地震観測網によって、10 月 1 日から 10 月 31 日までの間に震源決定できた地震数は 68 回でした。この期間中、神奈川県およびその周辺地域での最大地震は、20 日の 8 時 36 分ごろに発生した伊豆を震源とする地震で、地震の規模は M3.2 (気象庁マグニチュード 3.2) でした。箱根火山の群発地震活動は、認められませんでした。なお、今月は、湯本付近を震源とする M2 クラスの地震が二つ、発生しました。この付近では、1990 年に M5.0、2007 年に M4.9 の地震が発生しています。
○ 震源決定した最大地震 10 月 20 日 08 時 36 分 深さ 5.90 km M3.2 (伊豆)
○ 箱根火山の群発地震 (注) : 0 回 ☆ なし (注) 地震数が 1 時間に 10 個以上あり、活動期間は前後 3 時間地震なしで区切る。
○ 県内で有感となった地震と温泉地学研究所のルーティン処理による震源決定数

表 1 県内で有感となった地震と各地の震度 (気象庁資料より)

Table with 10 columns: Date, Time, Depth, Magnitude, Epicenter Name, and 10 regional intensity columns (West Shizuoka, Tsuru, Shizuoka, Central Shizuoka, North Shizuoka, etc.). Rows 1-7 show specific earthquake events with their respective intensity distributions.

(注1) 震央地名は気象庁の発表名を掲載していますが、()内は当所の地域区分によるものです。
(注2) マグニチュード(M)と深さは気象庁の発表の値を掲載しています。
(注3) 平成18年3月20日に津久井郡津久井町と津久井郡相模湖町、平成19年3月11日に津久井郡城山町と津久井郡藤野町は相模原市に合併しました。しかし、過去の震度値との比較を容易にするため、これらの地域は「県北地域」としてまとめ、従来通りの表示にしています。

表 2 震源決定地震数(2013 年)

Table showing monthly and cumulative earthquake counts by region (Boxroot, Tsuru, Danzaki, etc.) for 2013. Includes a 'Total' column and a 'Cumulative Total' row at the bottom.

注) 括弧内は有感地震数

2. 資料

図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

図2 表1に対応する地域区分 図3~6 地殻変動観測結果

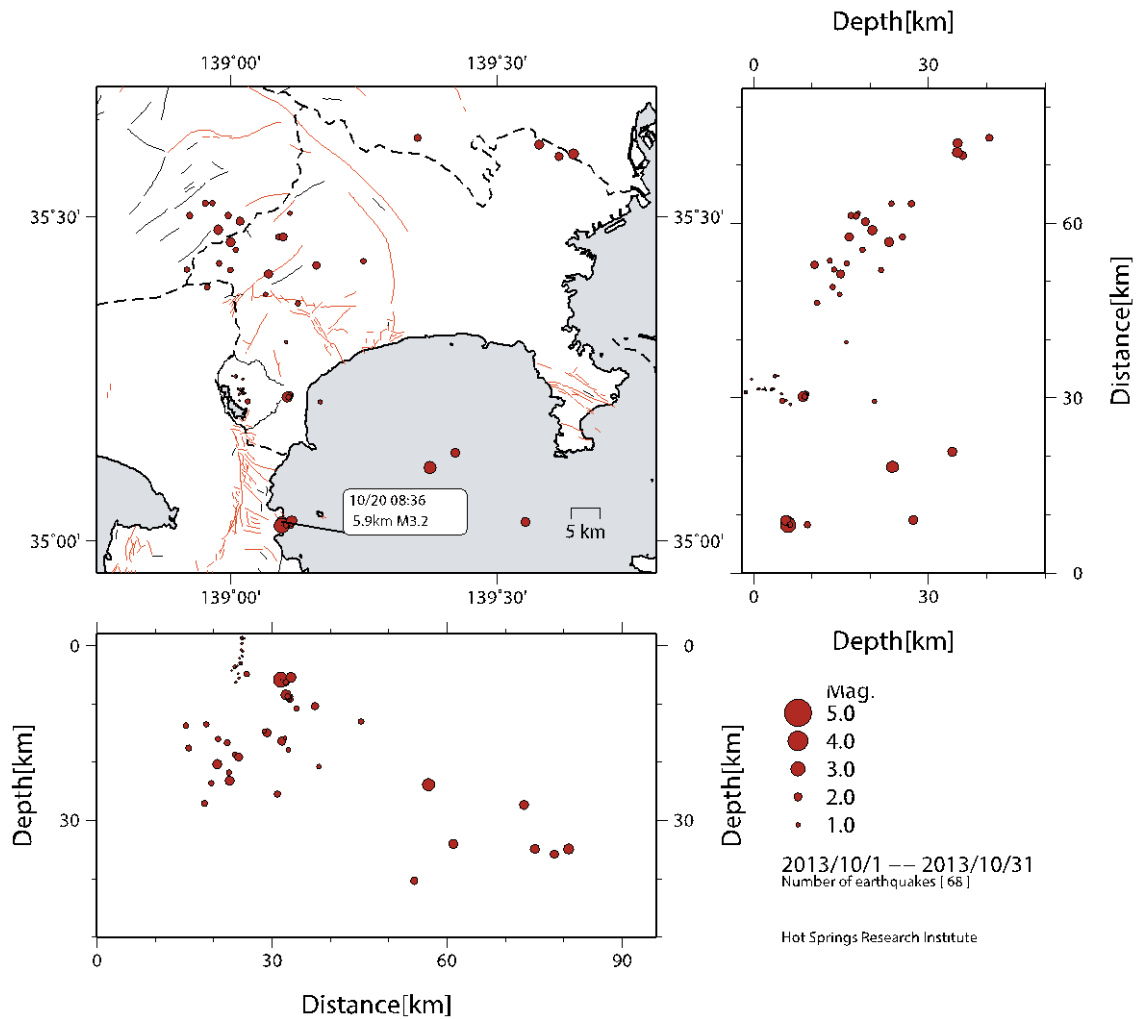


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去6ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

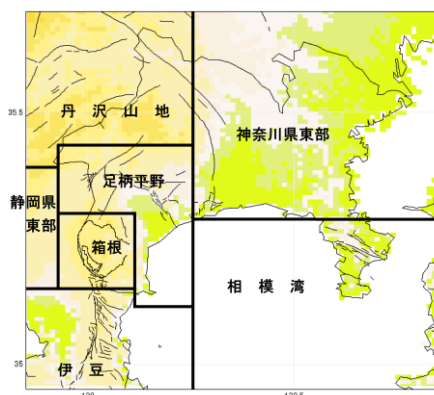


図2 表1に対応する地域区分 (深さは50kmまで)

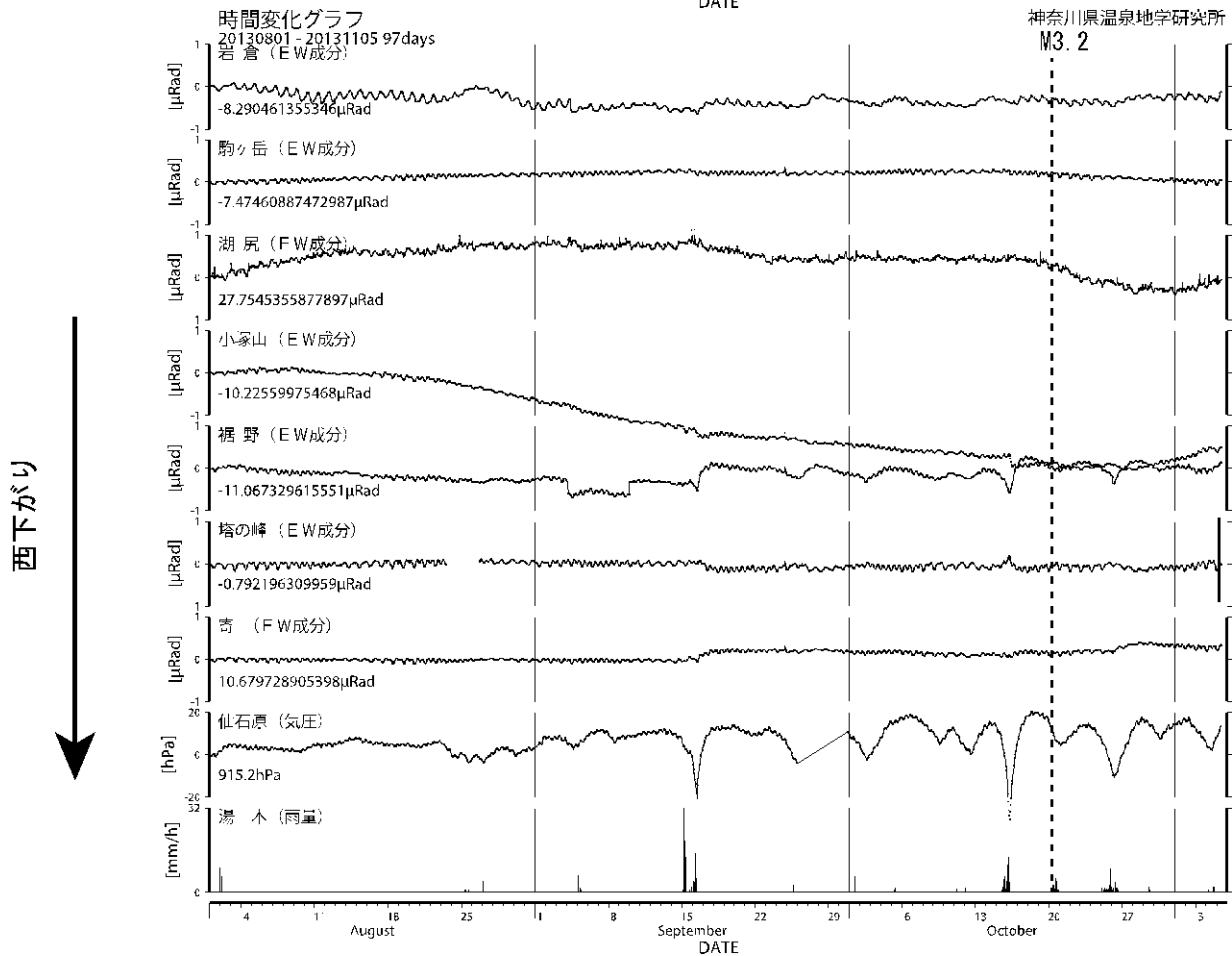
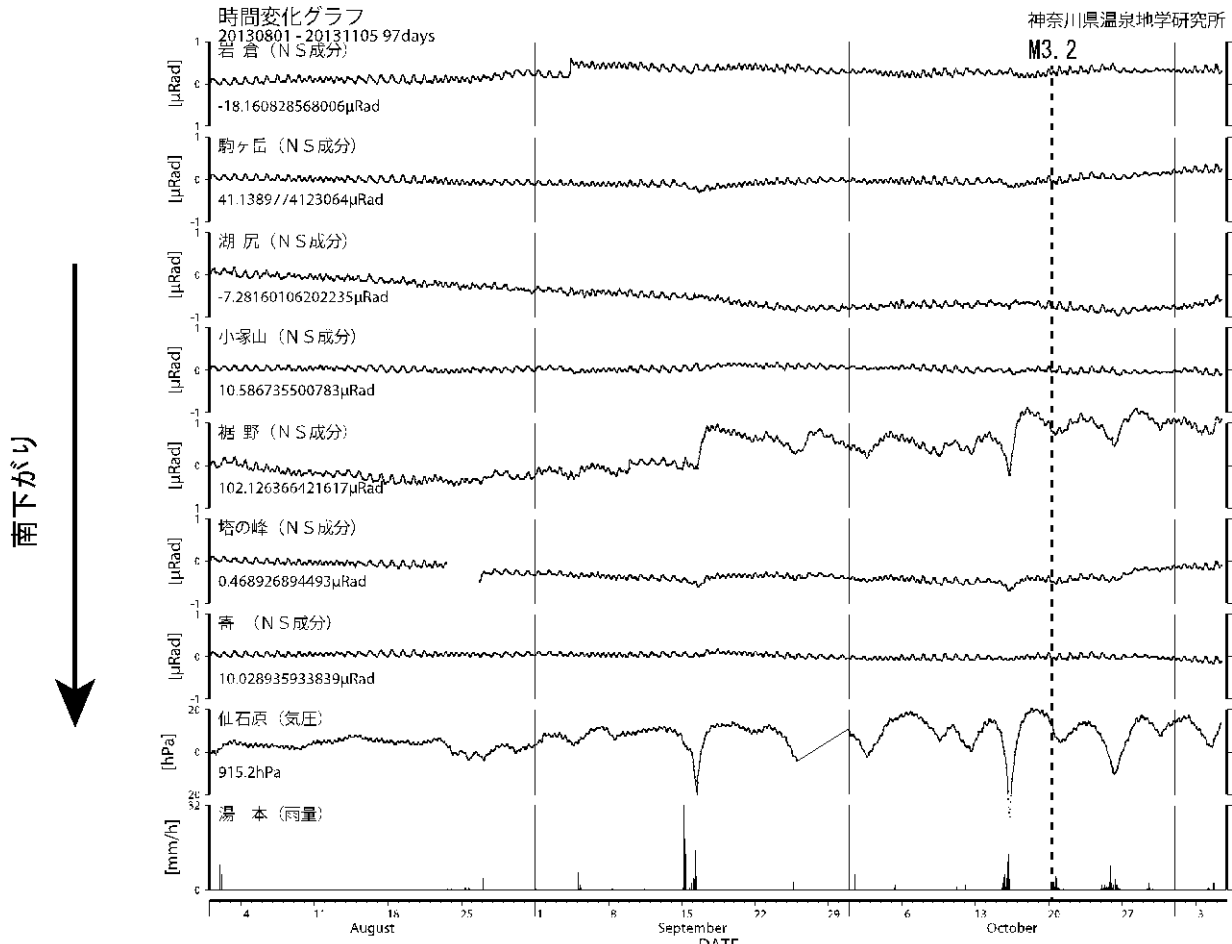


図3 傾斜計記録 (2013年8月1日から11月5日) 上: 南北成分 下: 東西成分

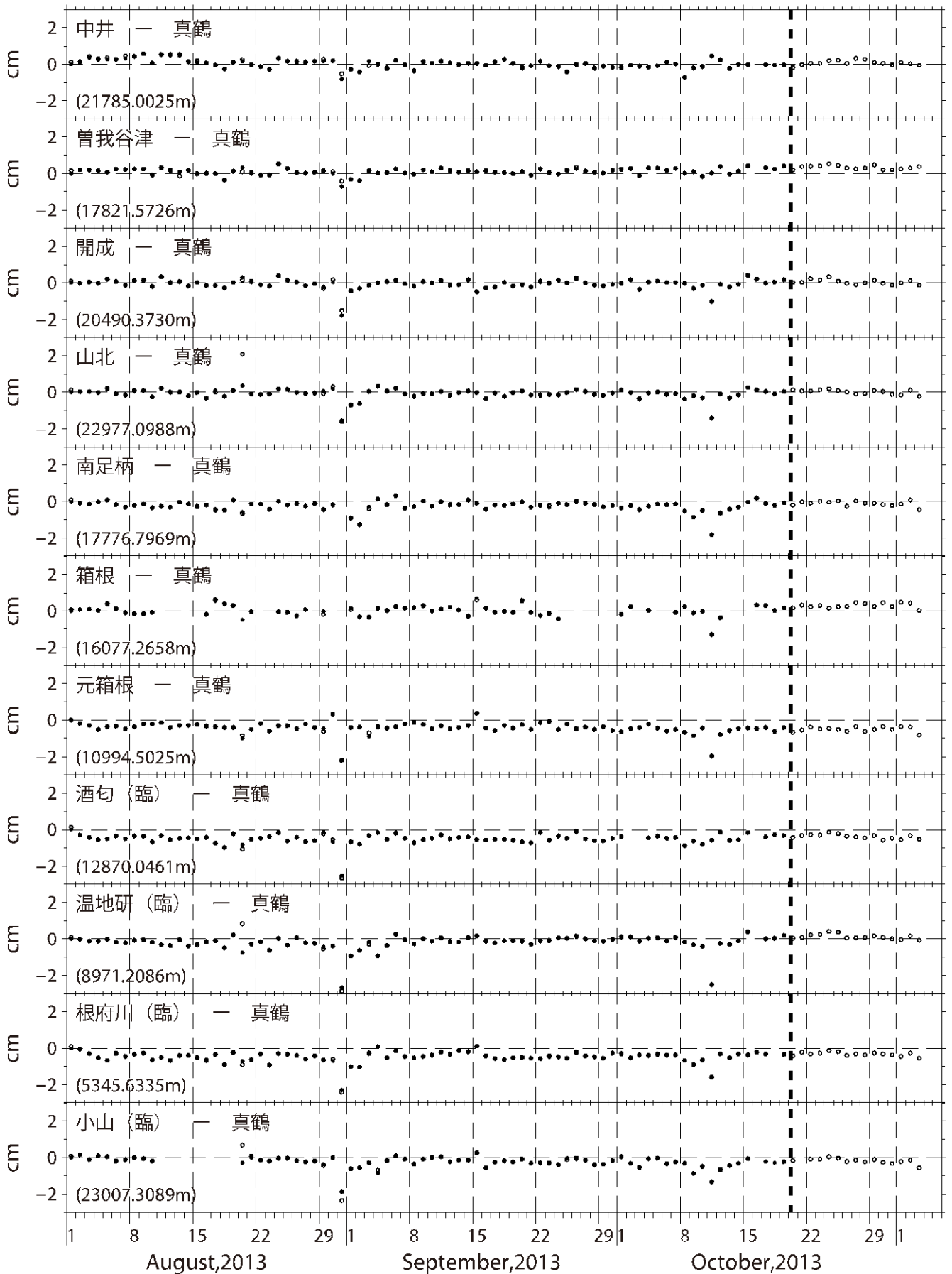


図4 GPS測量観測結果 (2013年08月01日~2013年11月03日)

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密歴、○は超速報歴による解を示す。小山観測点は、(独)防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

10/13~10/15 箱根観測点欠測 → 電源断

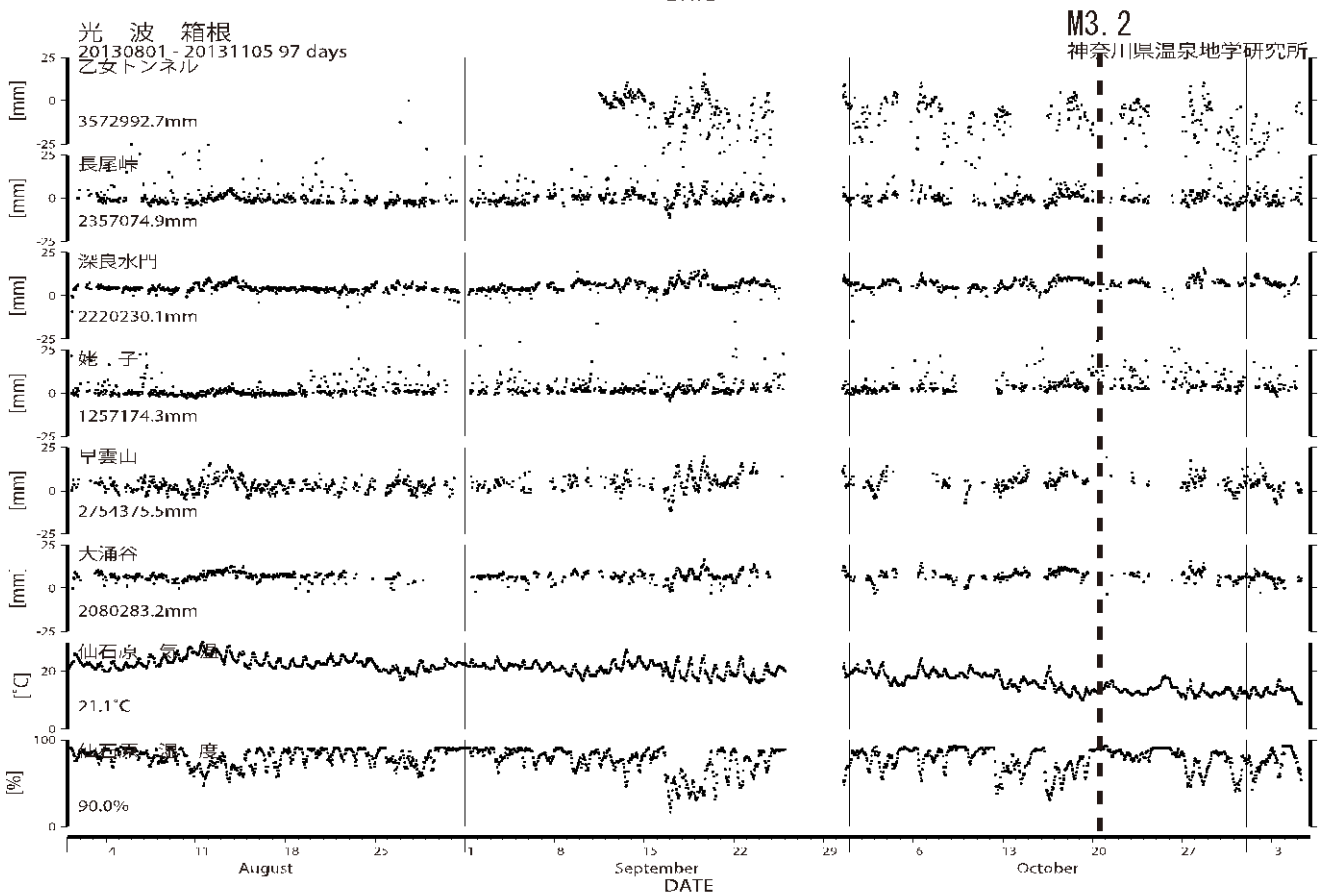
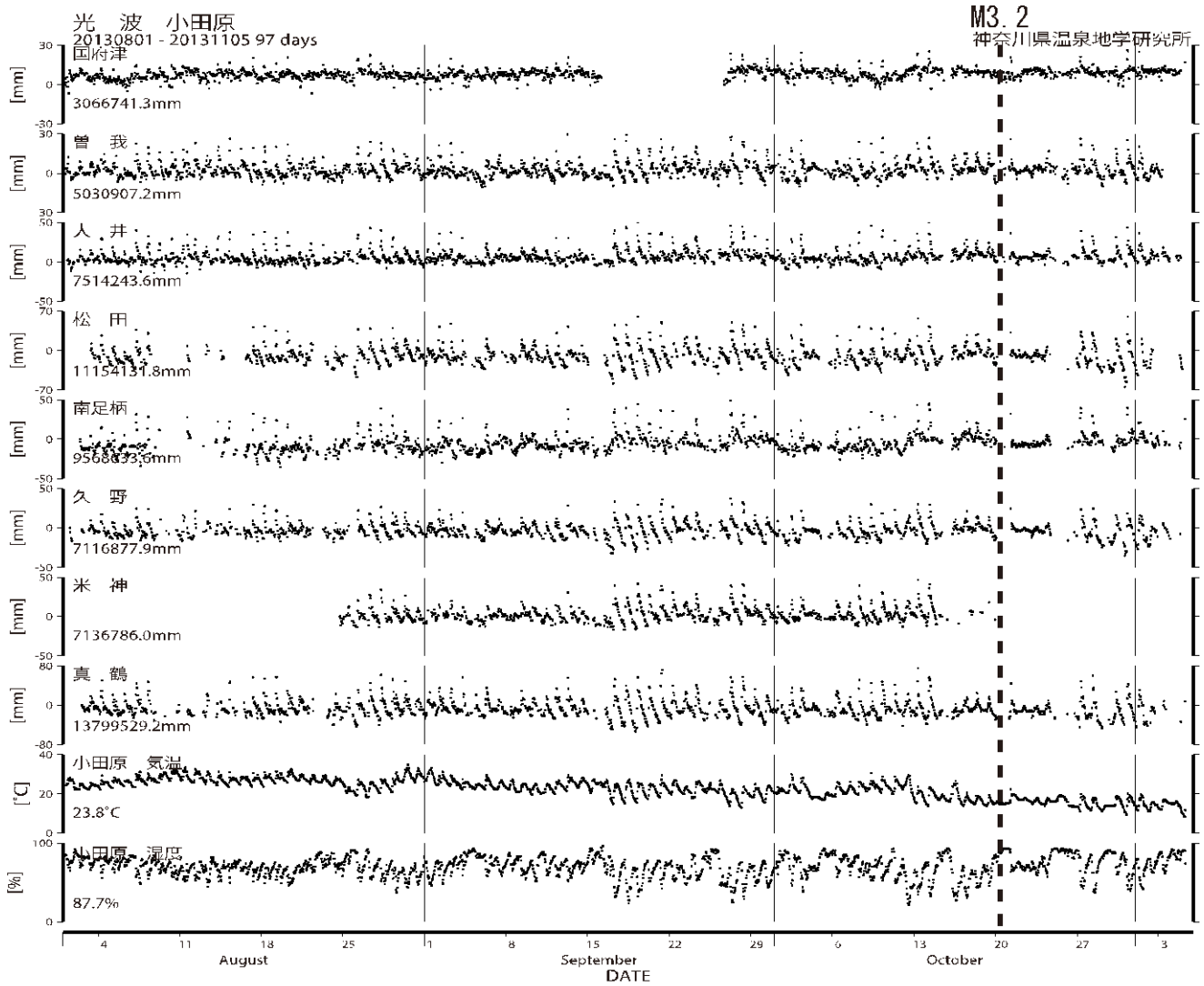


図5 光波測量観測結果 (2013年08月01日~2013年11月05日)
上:小田原観測網、下:箱根観測網

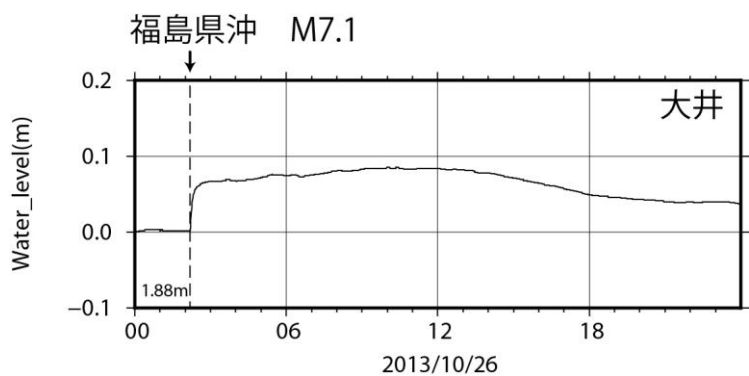
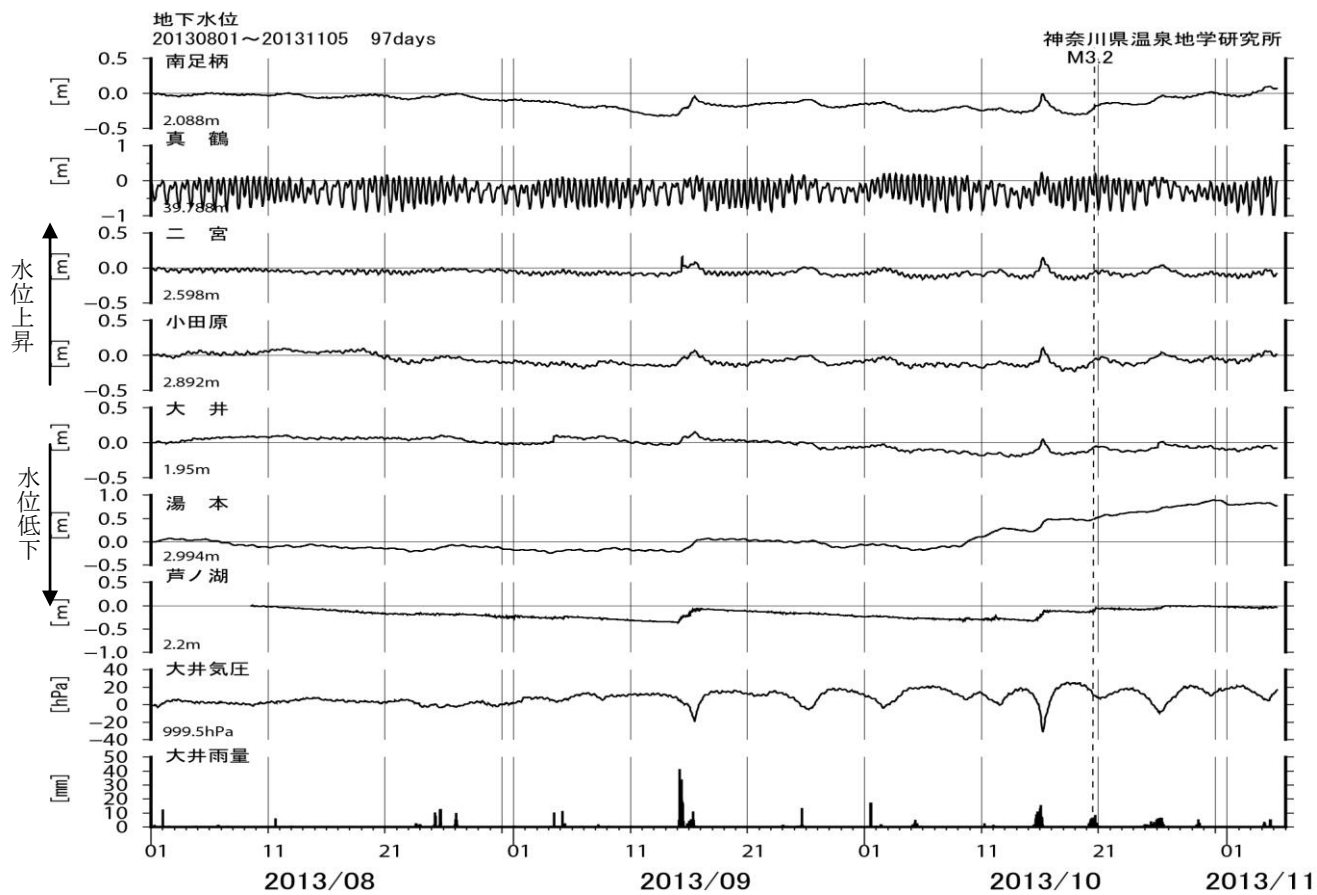
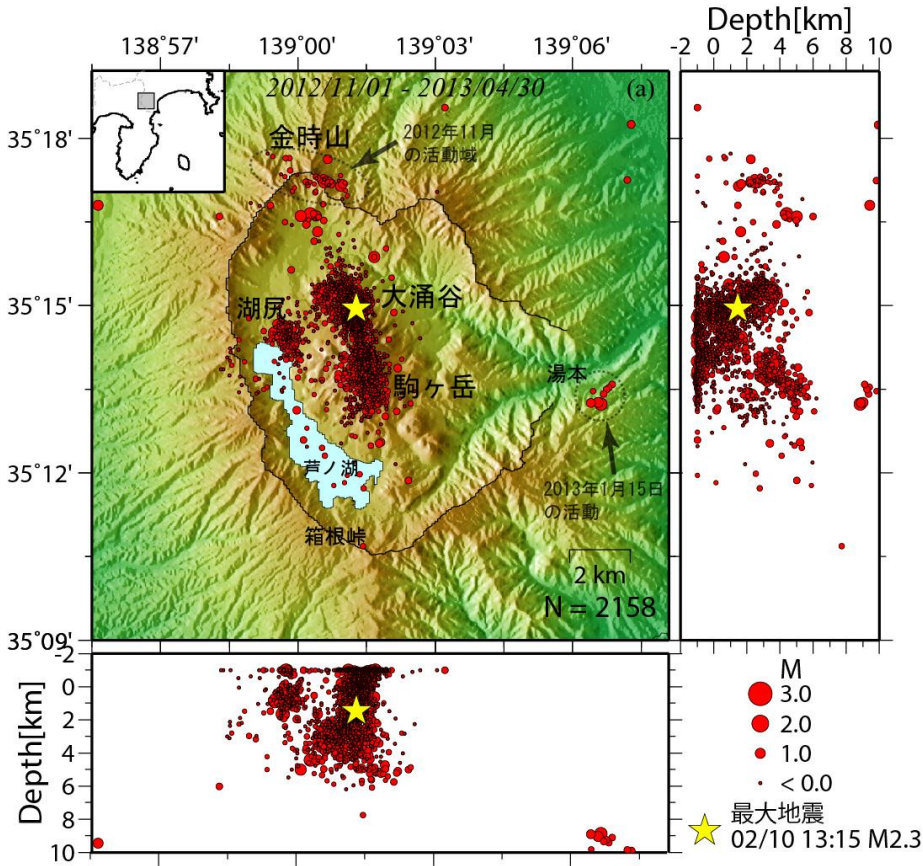


図6-2 福島県沖の地震(10/26 M7.1)の影響による水位変化

資料 湯本付近での地震活動



広域図

